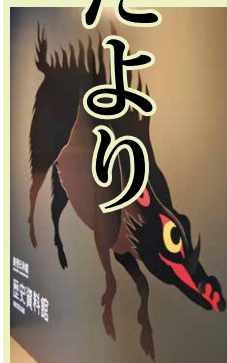


歴

史資料館だより



No.113
教育委員会文化財課
文化財グループ
(☎ 58-5111・75-3111代表)

文化財課
ホームページ



鹿島神社本殿の修理が始まります

茨城県指定の文化財建造物は現在77棟ですが、そのうち12棟が桜川市内にあります。

真壁町上谷貝地区の鹿島神社本殿は、昭和34年（1959年）に指定されました。草創は承平2年（932年）あるいは応保2年（1162年）と伝え、文永3年（1266年）に鎌倉幕府7代將軍の惟康親王が社地を寄進、社殿も再建されたものの再び大破し、天正元年（1573年）に真壁城主の道無が再興したと伝えます。

現在の本殿は元禄年間の再建と見られ、一間社流造で、彩色は無く、屋根は重厚で優美な茅葺きが特徴です。木鼻や柱、臺股、脇障子、虹梁上など随所に美しい彫刻が施され、市域の江戸時代中期の社寺建築の特色を示します。

代々にわたり丁寧に管理されてきましたが、昨年春の強風で境内木が倒れ、本殿の屋根を傷めてしまいました。応急措置をしていましたが、来年1月から3月に、県や市などの補助金を活用して本修理を行うことになりました。修理の様子は文化財課ホームページで随時ご紹介しますので、ぜひご覧ください。



被災した鹿島神社本殿



脇障子の彫刻

第13回伝統民俗芸能のつどい

開催

皆さんは「文化財」と聞くとどんなものを想像しますか。イメージしやすいのは建物や仏像などの形あるものですが、人々の間で長く受け継がれてきた習慣や技術も、大事な文化財です。

「伝統民俗芸能のつどい」は、市内各地区で大切に継承されてきたお囃子や踊り、人形浄瑠璃、能などの伝統芸能を一度に楽しめる年に一度のイベントです。

このイベントを機に、桜川市の伝統芸能に触れてみませんか。真壁のひなまつりの散策とあわせて、お気軽にお立ち寄りください。

■日時／令和8年2月15日（日）9時50分～12時（9時30分開場）

■会場／真壁伝承館



久原ひょっとこ保存会の踊り

■出演団体

- ・人形浄瑠璃真壁白井座保存会（白井）
- ・加波山囃子保存会（大曾根）
- ・久原ひょっとこ保存会（久原）
- ・桜川磯部観世会（磯部）

■その他

・申込不要、観覧無料

■問合先

／文化財課（真壁伝承館内）☎ 58-5111・75-3111代表

未来に誇れる仕事を一緒にしませんか？



スミハツの技術が
未来の交通インフラと
産業機械を支えています

2027卒の方は、マイナビ2027から▼ 中途採用ご希望の方は、お電話またはホームページより▼

